

TH-AHDD940VP 取扱説明書

2Mega Pixel Analog Multi Camera System



**2メガピクセルアナログマルチ
ドーム型カメラ
DC12V/電源重畳式**



- ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
- この取扱説明書は大切に保管してください。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複写することは禁じられています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

■安全上のご注意




ご利用の前に、この『安全上のご注意』をよくお読みの上、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しく使用する方への危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容なので、必ずお守りください。

■表示について

この取扱説明書及び商品は、本機を安全に正しくお使い頂くためにいろいろな表示を使用しています。その表示と意味は次のようになっています。

 警告	取扱いを誤った場合、使用者が死亡、又は重傷を負う可能性が想定され、絶対に行ってはいけないことが書いてあります。
 注意	取扱いを誤った場合、人が損害を負う危険が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵表示について

	「気をつけるべきこと」を意味しています。 この記号の中や近くの表示は、具体的な注意内容です。
	「してはいけないこと」を意味しています。 この記号の中や近くの表示は、具体的な注意内容です。
	「しなければいけないこと」を意味しています。 この記号の中や近くの表示は、具体的な注意内容です。

警告



・本体を分解、または改造しないでください。火事、感電の原因となります。
修理や点検は販売店にご連絡ください。



・異物を入れないでください。水や金属が内部に入ると火災や感電の原因となります。
ただちに電源を切り、販売店にご連絡ください。

・熱器具や直射日光などに当たる場所等に近づけないでください。
キャビネットが変形したり、内部が高温になり、火事の原因になります。

・可燃性雰囲気の中で使用しないでください。爆発し、けがの原因になります。

・塩害や腐食性ガスが発生する場所に設置しないでください。
取付部が劣化して、落下などの事故の原因になります。

・この機器を使用できるのは日本国内のみです。



・設置は必ず販売店にご依頼ください。設置には技術と経験が必要です。
火災・感電、けが、器物破損の原因となります。

・煙が出ている、変な音や臭いがあるなど、故障状態のまま使用すると、火災、感電、落下によるけがの原因になります。放置せず、ただちに電源を切り、販売店にご連絡ください。

・ねじや固定機構はしっかりと締めつけてください。
締め付けが緩むと、落下などでけがの原因になります。

・総重量に耐える場所に取り付けてください。
取り付け場所の強度が不十分なとき、落下などでけがの原因になります。
十分な強度に補強してから取り付けてください。

・定期的に点検してください。金属やねじが錆びると、落下などでけがの原因になります。点検は販売店にご連絡ください。



・雷が鳴り始めたら、電源プラグには触れないでください。感電の原因になります。



・各機器の接続は、電源を切って行ってください。
感電・火災の原因になります。



・持ち運びやお手入れの際は、電源やケーブル類をはずして行ってください。
落下、転倒などでけがの原因になります。

・長時間この機器をご使用にならない時は、安全の為に必ず接続されている電源のスイッチを切ってください。火災の原因となることがあります。

もくじ

項目	ページ
はじめに.....	4
使用上のご注意.....	4
各部の名称と機能／カバー・ベースの脱着方法.....	5
接続.....	7
各種機能の設定.....	8
メニュー構成図 1.....	8
メニュー構成図 2.....	9
機能設定方法.....	10
映像出力設定(切り換え)方法.....	10
機能設定項目.....	11
アイリス・2-MOTOR・露光.....	11
逆光補正.....	12
デイ&ナイト・ホワイトバランス.....	13
デジタルノイズ除去・イメージ.....	14
モーション.....	15
システム.....	16
取付・調整方法.....	18
仕様.....	19
保守・点検.....	20
外形寸法図.....	21
保証・アフターサービス.....	22

はじめに

このたびは、お買い上げいただきありがとうございます。

本製品は、高画質、高感度を低価格で実現させ、既設の同軸ケーブル使用時でも長距離伝送を可能にした多機能・高性能なメガピクセルカメラです。

本製品の特長は以下のとおりです。

- (1) 1/28 型 高解像度 200 万画素 CMOS センサモジュール搭載。
- (2) 本製品は、アナログ HD(AHD/TVI)、CVBS(NTSC/PAL) の映像を出力できます。
DVR のご使用は、いずれかのアナログ HD(AHD2.0/TVI2.0)、または CVBS の映像信号に対応の機種を選定してご利用ください。
- (3) f=2.8-12mm AF 付きバリアフォーカルレンズを搭載。
- (4) デジタル処理により、明暗の激しい環境でも適正な映像を出力する D-WDR 機能を搭載。
- (5) 昼は高品質なカラー映像、夜は鮮明な白黒映像で表示するデナイト機能を搭載。
- (6) 3 次元のデジタルノイズリダクションを搭載、ノイズを軽減した映像が得られます。

使用上のご注意

<使用・保管場所>

使用の有無にかかわらず、高輝度な投光器や太陽等の光が CMOS センサに入射しないようにしてください。また、次のような場所での使用や保管は避けてください。

- 極端に暑い所や寒い所
- 湿気やほこりの多い所
- 雨や水のあたる所(屋内設置用カメラの場合)
- 激しく振動する所
- 強力な電波が発生する環境、または予測される環境では映像に縞ノイズが発生する場合があります。

<お手入れ>

お手入れを行う場合は、カメラの電源を切り、その他の監視システムに影響がない状態で行ってください。

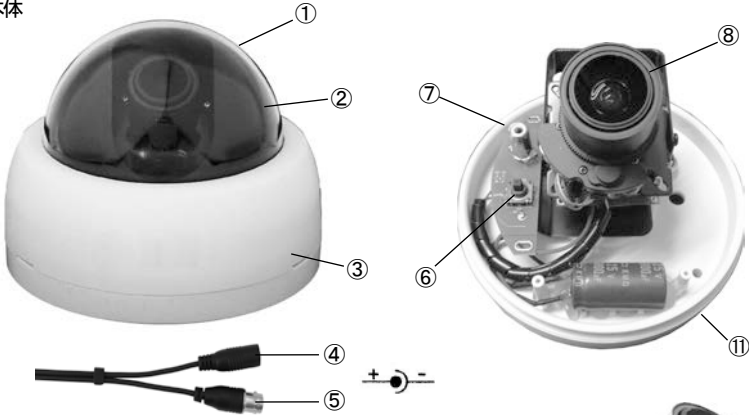
- 本体の汚れは、乾いたやわらかい布で拭き取ってください。ひどい汚れは、中性洗剤溶液を少し含ませた布で拭き取った後、からぶきしてください。
- カメラ本体の表面に影響を与えることがありますので、アルコール、ベンジン、シンナーなど揮発性の高い液体の使用は避けてください。
- 撮像面の表面に触れないでください。
ほこりが付着している場合は、レンズクリーニングペーパーを使いセンサ表面に傷が付かないよう注意しながら拭きとってください。

<その他>

- 撮像素子の特性で画面上に白点が見ることがありますが、故障ではありません。
また、電子感度UP機能(センスアップ)使用時は顕著に白点が発生しますが、異常ではありません。
- 3D ノイズリダクションを強くすると、被写体の動きによっては電気的特性上、残像が発生しますが、故障ではありません。
- 光源によっては実際の色と多少色合いが異なることがありますが、故障ではありません。
- 万一、本機使用により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
- 故障、修理、電池消耗等に起因するデータの消失による、損害および逸失利益等につきましては、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

各部の名称と機能 /カバー・ベースの着脱方法

■カメラ本体



■カバー/ベースの着脱方法



① ドームカバー(透明)

画像をより鮮明にする為にカメラの撮像範囲(垂直角度調整範囲含む)が透明になっております。

② ドームカバー(黒色)

透明カバーの下に黒色のカバーで本体を覆っています。

※透明/黒色のドームカバーセットの窓が、レンズ位置にあっていない状態でベースカバーを左右に回すと、レンズガラス面にキズが付く恐れがあります。

③ ベースカバー

ドームカバーとベースを固定するカバーです。ベースカバーは工具でベースから外すことができます。詳細は「取付・調整方法」の項を参照ください。

④ 電源入力端子(21φDCジャック)

DC12Vの電源入力端子です。

※プラグは芯側が+です。逆接にご注意ください。

⑤ 映像出力端子(電源重畳接続時/DC12V接続時)

映像信号の出力端子です。(BNC型)電源重畳としてご使用の場合は専用のコントローラーと接続します。

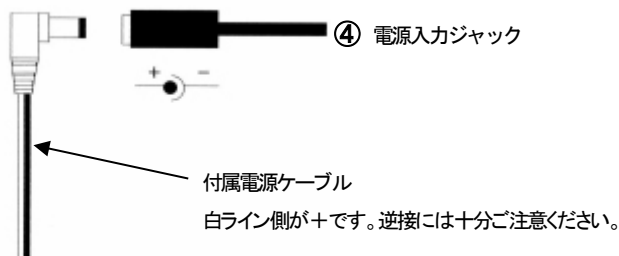
⑥ 機能設定用ボタン

映像出力信号の切り替えや、各種機能の設定用のボタンです。

詳細は「機能設定方法および機能設定項目、映像出力(切り換え)方法」などの項を参照ください。

- ⑦ **モニター出力端子**
映像信号のサブ出力端子です。本体基板内に搭載されています。
- ⑧ **パリアフォーカルレンズ**
AF 付きのタイプです。(DC アイリスなし)
- ⑨ **調整アングル**
カメラを垂直・水平・回転方向に微調整するためのアングルです。
- ⑩ **カメラ本体基板**
CMOS 基板や周辺部品のマウントされたカメラ基板本体です。
- ⑪ **ベース**
天井に4点の付属ビスで固定する為の取付用ベースです。

■付属電源ケーブル



本機は電源重畳配線(ワンケーブル)とDC12V のどちらの方式でも使用できます。

接続



警告

本機に電源ケーブルを接続時、電源ケーブルが短絡しないように気をつけてください。

電源重畳の接続

ワンケーブルユニット TH-CGU シリーズで必ずご使用ください。

それ以外の接続は故障の原因となりますのでおやめください。

電源重畳配線をする時はDC電源(DC12V)には電源を接続しないで下さい。故障の原因となります。



注意

同軸コネクタとケーブルが確実に接続されていることを確認してください。

同軸ケーブルの芯線と網線とは触れていないことを確認してください。

もし芯線と網線が触れていると電極がショートして故障しますのでご注意ください。

配線距離

3C-2V: 最大300m、5C-2V: 最大500m

DC電源の接続 ※電源重畳接続の場合は接続しないでください。

DC12V(±10%)でご利用ください。

ヒューズが必要な場合は、電源端子10cm以内(+端子側)にスローブロー型のヒューズを挿入してください。



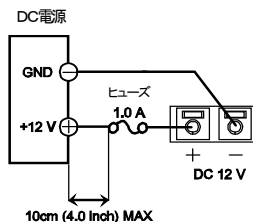
注意

電源の極性に注意してください。

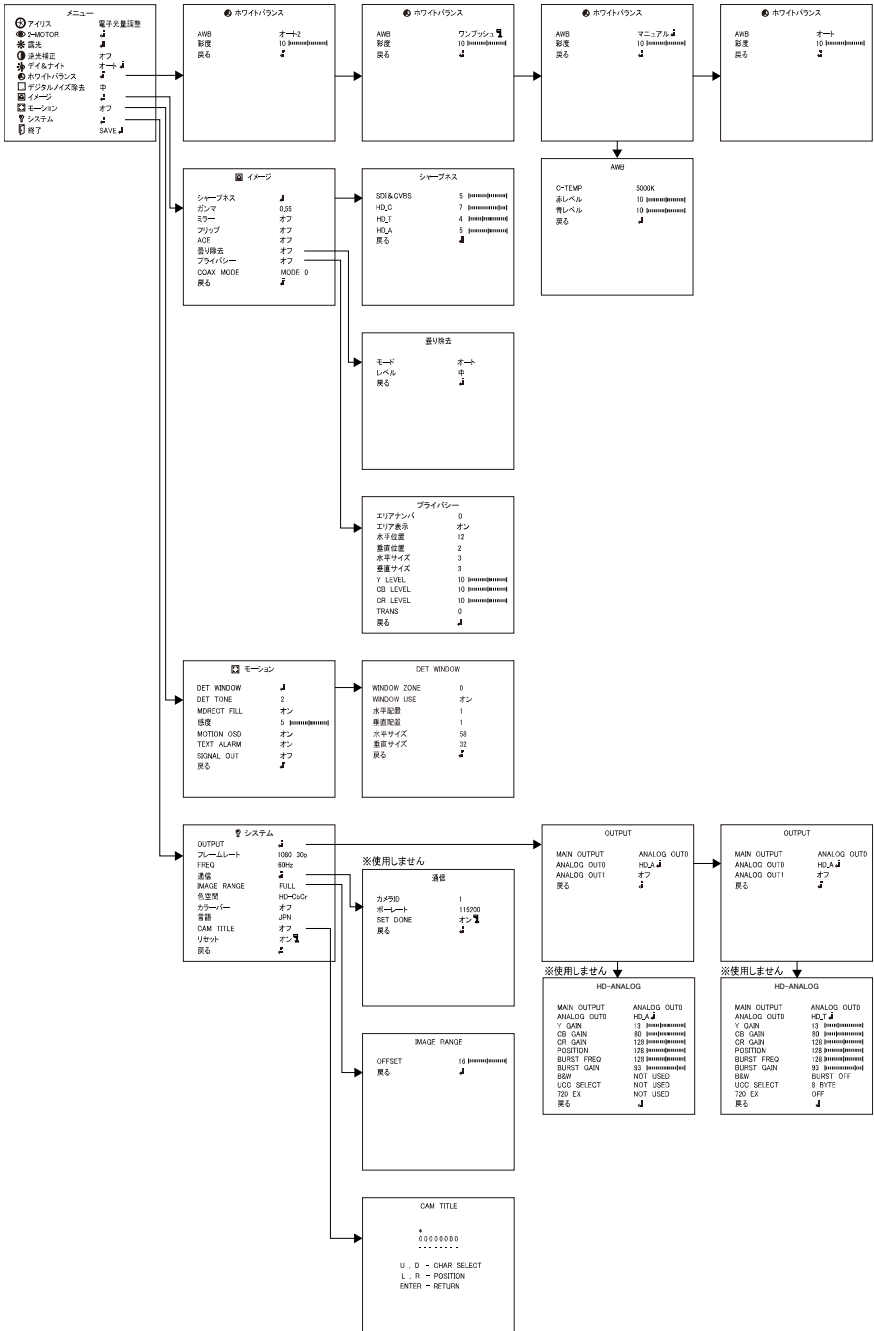
電源は本機1台につき3W(DC12V 250mA)の消費電力の供給能力が必要です。

電源コードを選択・接続の際は、下記内容に注意してください。

- ①電源コードの許容電流
- ②電源コードのサイズや長さによるケーブル損失



メニュー構成図 2

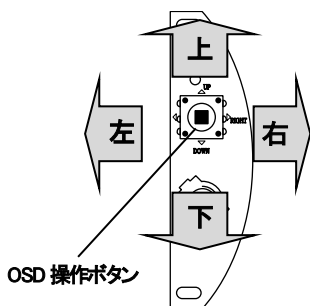


機能設定方法

本機は OSD 機能を備えており、映像信号や撮影場所の条件に合わせて各種機能を設定することができます。本体内部にある OSD 操作ボタンを押すとメニューが表示されます。

設定を変更するには次のように操作します。

1. OSD 操作ボタンを押します。
2. 下図のようなメインメニューが表示されます。
3. OSD 操作ボタンを上下に傾け、変更したい項目に合わせ、ボタンを左右に傾け設定内容を選択します。矢印のマークで OSD 操作ボタンを押すと、詳細設定画面に入ります。
4. 設定を終了するには、メインメニュー画面で、終了を選択します。初期化する場合は、「システム」の「リセット」をオンします。



メインメニュー	
メニュー	
アイリス	電子光量調整
2-MOTOR	↓
露光	↓
逆光補正	オフ
デイ&ナイト	オート ↓
ホワイトバランス	↓
デジタルノイズ除去	中
イメージ	↓
モーション	オフ
システム	↓
終了	SAVE ↓

映像出力設定(切り換え)方法

本機は AHD2.0/TVI2.0、CVBS(NTSC/PAL)のいずれかの映像を出力することができます。使用されるシステムに応じて選択してください。工場出荷時：AHD2.0(HD_A)

映像出力の切り換えは、設定画面で行います。

モーターレンズの画角/ピント調整画面が表示されていない状態で、OSD 操作ボタンを押し、メニュー画面を表示させます。「メインメニュー」→「システム」→「OUTPUT」→「ANALOG OUT 0」の項目で、映像信号を選択します。OSD 操作ボタンを左右に傾げるとに信号が変わります。AHD(HD_A)、CVBS、TVI(HD_T)

システム	
OUTPUT	↓
フレームレート	1080 30p
FREQ	60Hz
通信	↓
IMAGE RANGE	FULL
色空間	HD-CbCr
カラーバー	オフ
言語	JPN
CAM TITLE	オフ
リセット	オン ↓
戻る	↓

システム設定画面

OUTPUT	
MAIN OUTPUT	ANALOG OUT0
ANALOG OUT0	HD_A ↓
ANALOG OUT1	オフ
戻る	↓

OUTPUT 設定画面

※ご使用される DVR でサポートされていない映像信号で映像が出なくなった場合は、OSD 操作ボタンを 2 秒以上押すごとに順次、映像信号が切り替わりますので、表示される映像信号でご使用ください。

機能設定項目

■アイリス

電子光量調整

本機は IRIS なし AF 付きタイプのレンズを搭載しており、この設定のまま使用します。変更は出来ません。

メニュー	
⊕ アイリス	電子光量調整
⊙ 2-MOTOR	↓
* 露光	↓
⊖ 逆光補正	オフ
☼ デイ&ナイト	オート ↓
☉ ホワイトバランス	↓
☐ デジタルノイズ除去	中
🖼 イメージ	↓
📺 モーション	オフ
🔍 システム	↓
🔚 終了	SAVE ↓

アイリス表示画面

■2-MOTOR

POWER ON AF

電源 ON 時に、ピント合わせを自動で行うか手動にするかをオン/オフより選択します。**工場出荷時:オン**

AF MODE

ピント合わせを自動にするか手動にするかを選択します。

オート:画角にあわせて自動でピントが合います。

マニュアル:オートでピントが合いづらい場合マニュアルに切り替え、

OSD ボタンの左/右で調整します。

工場出荷時:オート

⊙ 2-MOTOR	
POWER ON AF	オン
AF MODE	オート
SCANNING	HALF
ONEPUSH AF	オン 🔄
SYNC TDN	オフ
INITIAL	オン 🔄
戻る	↓

2-MOTOR 設定画面

SCANNING

HALF:レンズインシャライズ時、AF レンズがある位置まで移動、そこから調整します。通常はこちらで使用します。

FULL:レンズインシャライズ時、AF レンズが端から端までフルに移動後、調整します。AF の撮りづらい画面(低照度等)で使用します。

工場出荷時:HALF

ONEPUSH AF

OSD 操作ボタン長押し(1 秒)により、自動的にピントを合わせます。

SYNC TDN

デイ&ナイト切替え時にピント合わせを行う場合、オンにしてください。

工場出荷時:オフ

INITIAL

オンにすると搭載したレンズで最適化を行います。

※実行する際は、POWER ON AF をオンに設定する必要があります。

■露光

明るさ

明るさの設定を行います。調整範囲は 0~20 です。**工場出荷時:10**

* 露光	
明るさ	10 ■■■■■■■■■■
シャッタースピード	オート ↓
デジタルスローシャッター	X4
オートゲインコントロール	6 ■■■■■■■■■■
戻る	↓

露光設定画面

シャッタースピード

シャッタースピードの設定を行います。**工場出荷時:オート**

オート:自動でシャッタースピードの設定を行います。

モード:通常/ぼやけ補正を選択します。(通常で使用してください)

通常:屋内での撮影に最適なシャッタースピードとなります。

ぼやけ補正:マニュアルレンズもしくは単焦点レンズの場合、

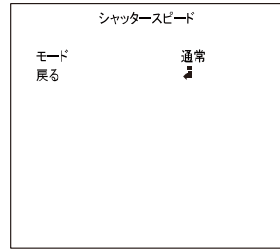
周辺部のピントがぼけた場合に補正が働きます。

マニュアル:手動でシャッタースピードの設定を行います。

スピード:1/30、1/60、1/120、1/240、1/480、1/1000、1/2000、
1/4000、1/8000、1/15000、1/30000より選択します。

工場出荷時:1/30

FLICKER:フリッカレスの設定を行います。フリッカ(ちらつき)が発生する場合、ONにします。



シャッタースピード(オート)
設定画面

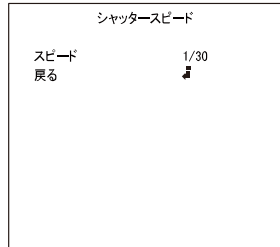
デジタルスローシャッター

照度が低くなるとシャッター速度を自動的に落として感度をアップさせる設定です。X2、X4、X8、X16、X32、オフより選択します。**工場出荷時:X4**

オートゲインコントロール

オートゲインコントロールの設定を行います。調整範囲は0~10です。

工場出荷時:6



シャッタースピード(マニュアル)
設定画面

■逆光補正

設置環境に応じて補正が可能です。**工場出荷時:オフ**

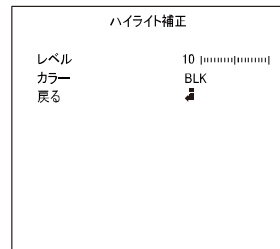
ハイライト補正

強い光を放つ部分にマスクをする事で他の部分への反射を軽減させます。

レベル:ハイライト補正のレベルを設定します。調整範囲は0~20です。

工場出荷時:10

カラー:BLK、CUSTOMIZE、WHT、YEL、CYN、GRN、MAG、RED、BLUから選択します。**工場出荷時:BLK**



ハイライト補正設定画面

バックライト補正

逆光補正の領域を補正します。

水平位置:設定する領域のX軸の開始座標を設定します。

調整範囲は0~20です。**工場出荷時:8**

垂直位置:設定する領域のY軸の開始座標を設定します。

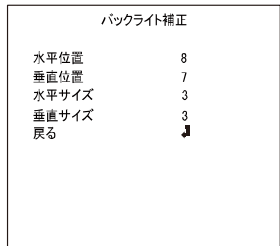
調整範囲は0~20です。**工場出荷時:7**

水平サイズ:設定する領域のX軸方向の大きさを設定します。

調整範囲は0~20です。**工場出荷時:3**

垂直サイズ:設定する領域のY軸方向の大きさを設定します。

調整範囲は0~20です。**工場出荷時:3**



バックライト補正設定画面

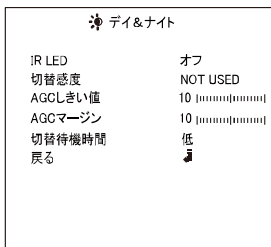
WDR 注)CVBS では設定しないでください。(映像が出力されません)
 強い逆光時に黒つぶれとなる被写体を2つのシャッタースピードで撮像・合成し、全体の映像を明瞭に補正します。
 モード:通常 / ROI (通常で使用してください)
 レベル:低/中/高より選択します。工場出荷時:中
 WDRはシャッタースピードがオートの時のみ有効です。



WDR 設定画面

■デイ&ナイト

以下のいずれかのモードで使用できます。工場出荷時:オート
 オート:照度が低くなると自動で白黒映像に変化させる設定を行います。
 カラー:カラー映像のみで撮像します。
 モノクロ:白黒映像のみで撮像します。
 外部:この機能は使用しません。



デイ&ナイト設定画面

IR LED

この機能は使用しません。工場出荷時:オフ

切替感度

この機能は使用しません。工場出荷時:NOT USED

AGCしきい値

デイナイト設定のしきい値を調整します。調整範囲は0~20です。
 工場出荷時:10

AGC マージン

デイナイト設定のマージン(ヒステリシス)値を調整します。調整範囲は0~20です。
 工場出荷時:10

切替待機時間

デイナイト設定のデレイ時間(遅延時間)を設定します。低/中/高より選択します。
 工場出荷時:低

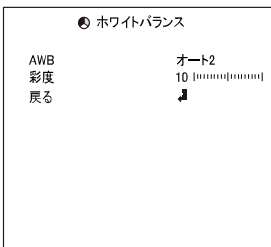
■ホワイトバランス

ホワイトバランスの設定を行います。
 次の項目から選択します。工場出荷時 :オート2

AWB

オート2:ホワイトバランスを自動調整します。このモードではホワイトバランスの引き込みを制限しており、夕暮れ時やブルーライトなどの下での使用時に、無理に白側に引き込まず、自然な色合いとなります。

ワンプッシュ:設置環境下の光源によって、ホワイトバランスが取りづらい場合は、白い被写体(紙や布)を映し OSD 操作ボタンを押してください。適正なホワイトバランスに固定されます。
 注) 自動追従でホワイトバランスを調整しないため、光源が変わってズレた場合は、あらためて同じ操作をしてください。



ホワイトバランス設定画面

マニュアル:ホワイトバランスを手動で設定します。

C-TEMP:ホワイトバランスの色温度を設定します。
色温度が低いほど、色の変化が大きくなります。
3000K/5000K/8000K より選択します。

工場出荷時:5000K

赤レベル:赤色のゲイン値を調整します。調整範囲は0~20です。

工場出荷時:10

青レベル:青色のゲイン値を調整します。調整範囲は0~20です。

工場出荷時:10

オート:ホワイトバランスを自動調整します。

AWB	
C-TEMP	5000K
赤レベル	10 [] []
青レベル	10 [] []
戻る	⏪

ホワイトバランス設定画面

彩度

彩度の調整を行います。調整範囲は0~20です。**工場出荷時:10**

■デジタルノイズ除去

デジタルノイズリダクションの設定を行います。

高い方に設定するほどノイズは軽減されますが、残像が出やすくなります。

オフ/低/中/高より選択します。**工場出荷時:中**

■イメージ

シャープネス

選択している映像信号の、画像の輪郭を強調します。

調整範囲は0~10です。

工場出荷時:5 (SDI&CVBS)

工場出荷時:7 (CVI) ※選択できません

工場出荷時:4 (TVI)

工場出荷時:5 (AHD)

🖼 イメージ	
シャープネス	⏪
ガンマ	0.55
ミラー	オフ
フリップ	オフ
ACE	オフ
曇り除去	オフ
プラインパシー	オフ
COAX MODE	MODE 0
戻る	⏪

イメージ設定画面

ガンマ

ガンマ値の設定を行います。0.45/0.55/0.65/0.75 より選択します。

工場出荷時:0.55

ミラー

オンにすると画面を水平方向に反転します。**工場出荷時:オフ**

フリップ

オンにすると画面を垂直方向に反転します。**工場出荷時:オフ**

ACE

映像をデジタル処理する事で、より明瞭な映像に補正します。

オフ/低/中/高より選択します。**工場出荷時:オフ**

※WDRがオンの時は、WDRが優先されます。

シャープネス	
SDI&CVBS	5 [] []
HD_C	7 [] []
HD_T	4 [] []
HD_A	5 [] []
戻る	⏪

シャープネス設定画面

曇り除去

オン/オフを選択します。工場出荷時:オフ

モード:自動で行うか手動にするかを選択します。

オート:悪環境画像を自動で補正します。

マニュアル:悪環境画像を手動で補正します。

工場出荷時:オート

レベル:低/中/高より選択します。工場出荷時:中

曇り除去	
モード	オート
レベル	中
戻る	↓

曇り除去設定画面

プライバシー

映像内の特定エリアにマスクをするか設定します。工場出荷時:オフ

エリアナンバ:プライバシーマスクの番号を設定します。0~15まで設定

可能です。工場出荷時:0

エリア表示:プライバシーマスクを表示/非表示設定します。工場出荷時:オン

水平位置:プライバシーマスク領域のX軸の開始座標を設定します。

調整範囲は0~60です。工場出荷時:12

垂直位置:プライバシーマスク領域のY軸の開始座標を設定します。

調整範囲は0~34です。工場出荷時:2

水平サイズ:プライバシーマスク領域のX軸方向の大きさを設定します。

調整範囲は0~60です。工場出荷時:3

垂直サイズ:プライバシーマスク領域のY軸方向の大きさを設定します。

調整範囲は0~34です。工場出荷時:3

Y LEVEL:マスク領域の色レベル(黒~白)を調整します。調整範囲は0~20です。工場出荷時:10

OB LEVEL:マスク領域の色レベル(黄~青)を調整します。調整範囲は0~20です。工場出荷時:10

OR LEVEL:マスク領域の色レベル(緑~赤)を調整します。調整範囲は0~20です。工場出荷時:10

TRANS:マスク領域の透明度を設定します。調整範囲は0~3です。工場出荷時:0

プライバシー	
エリアナンバ	0
エリア表示	オン
水平位置	12
垂直位置	2
水平サイズ	3
垂直サイズ	3
Y LEVEL	10 []
OB LEVEL	10 []
OR LEVEL	10 []
TRANS	0
戻る	↓

プライバシー設定画面

COAX MODE

この機能は使用しません。

■ モーション

モーションをオンにすると、設定したエリアに動きを検知した場合、検知

したエリアを画面上に表示します。工場出荷時:オフ

DET WINDOW

検出エリアの位置、大きさを調整します。

WINDOW ZONE:最大4か所のエリアが設定可能です。範囲は0~3です。

工場出荷時:0

WINDOW USE:検知エリアのモーションを行います。工場出荷時:オン

水平位置:検知領域のX軸の開始座標を設定します。

調整範囲は0~60です。工場出荷時:1

垂直位置:検知領域のY軸の開始座標を設定します。

調整範囲は0~34です。工場出荷時:1

水平サイズ:検知領域のX軸方向の大きさを設定します。

調整範囲は0~60です。工場出荷時:58

垂直サイズ:検知領域のY軸方向の大きさを設定します。

調整範囲は0~34です。工場出荷時:32

モーション	
DET WINDOW	↓
DET TONE	2
MDRECT FILL	オン
感度	5 []
MOTION OSD	オン
TEXT ALARM	オン
SIGNAL OUT	オフ
戻る	↓

モーション設定画面

DET WINDOW	
WINDOW ZONE	0
WINDOW USE	オン
水平配置	1
垂直配置	1
水平サイズ	58
垂直サイズ	32
戻る	↓

DET WINDOW 設定画面

DET TONE

検知領域の濃さを設定します。調整範囲は0～2です。**工場出荷時:2**

MDRECT FILL

オンで検知枠内を塗りつぶします。**工場出荷時:オン**

感度

モーション検知の感度を0-10で設定します。**工場出荷時:5**

MOTION OSD

検出エリアの表示をオン/オフいずれかを選択します。**工場出荷時:オン**

TEXT ALARM

動き検出の結果を画面上に表示する/しないのいずれかを選択します。**工場出荷時:オン**

SIGNAL OUT

この機能は使用しません。

■システム

OUTPUT

出力する映像信号を設定します。

MAIN OUTPUT: 映像信号を設定します。ANALOG OUT0 のままで使用してください。

ANALOG OUT0: AHD(HD_A)、CVBS、TVI(HD_T)から選択します。**工場出荷時:AHD(HD_A)**

ANALOG OUT1: この機能は使用しません。

システム	
OUTPUT	🔊
フレームレート	1080 30p
FREQ	60Hz
通信	🔊
IMAGE RANGE	FULL
色空間	HD-CbCr
カラーバー	オフ
言語	JPN
CAM TITLE	オフ
リセット	オン🔊
戻る	🔊

システム設定画面

フレームレート

解像度を設定します。通常は1080 30pです。接続機器によっては変更が必要になる場合があります。**工場出荷時:1080 30p**

1080 30p/720 30p/720 60p (NTSC: 60Hz)

1080 25p/720 25p/720 50p (PAL: 50Hz)

FREQ

CVBS の NTSC、PAL いずれかを選択します。

NTSC は 60Hz にします。PAL は 50Hz にします。**工場出荷時:60Hz**

通信

この機能は使用しません。

OUTPUT	
MAIN OUTPUT	ANALOG OUT0
ANALOG OUT0	HD_A 🔊
ANALOG OUT1	オフ
戻る	🔊

OUTPUT 設定画面

IMAGE RANGE

最も暗い部分の調整を選択します。USER を選択しオフセットを上げる

ことで暗い部分が見やすくなります。工場出荷時: FULL

FULL: 暗い部分を最大限明るくして、見やすくの調整しています。

COMP: 暗い部分を少し上げて若干明るくして見やすくします。

USER: オフセット数値の調整が可能です。

調整範囲は 0~32 です。工場出荷時: 16

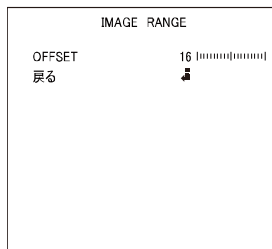


IMAGE RANGE(USER)設定画面

色空間

出力色空間の選択となります。AHD、TVI、CVBS では、HD-CbCr にします。PAL の場合は YUV にします。SD-CbCr は使用しません。

工場出荷時: HD-CbCr

カラーバー

カラーバーのオン/オフを設定します。工場出荷時: オフ

言語

表示言語の設定を行います。

JPN/KOR/ENG/CHN/CHN(S)より選択します。工場出荷時: JPN

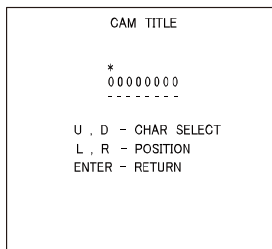
CAM TITLE

カメラに番号や名前など、タイトルをつけることができます。

オフ/RIGHT UP(表示位置: 右上)/ LEFT DOWN(表示位置: 左上)を

選択します。工場出荷時: オフ

最大 8 文字の設定が可能です。



CAM TITLE 設定画面

リセット

オンで工場出荷時の状態に戻します。

取付・調整方法

- ①ベースとベースカバー境界部のミゾ(切り欠け)に、カバー開け工具を差し込みねじるようにして、ベースカバーを取り外します。
- ②状況に応じて電源/映像ケーブルの配線を行い、付属のネジ・樹脂プラグを使ってベースを設置します。
- ③ベースと取付面がしっかりとネジで固定された事を確認し、カメラ電源を入れて角度調整を行います。
- ④映像をモニタリングしながら調整アングルを上下(垂直方向)左右(水平方向)回転方向に動かして角度調整します。
- ⑤映像をモニタリングしながら下記項目に基づいて画角、ピント調整を行います。
- ⑥次に画角調整を行います。
WIDE 端から画角を変更する場合、OSD 操作用のボタンを上側に傾けます。
画角調整画面が表示されるので、映像を見ながら任意の画角になるまで上ボタンを傾け続けてください。
ボタンを離すとピントが自動調整され、画角調整画面が消えます。
WIDE 方向へ戻す場合は、下ボタンを任意の画角まで傾け続けてください。
ボタンを離すとピントが自動調整され、画角調整画面が消えます。



画角調整画面

- ⑦最終画像を確認し、問題がなければ、レンズ部に窓を合わせてカバー一部のセットを取付け、保護フィルムをはがして作業完了です。

仕様

型式	TH-AHDD940VP ドーム型 2メガピクセルアナログマルチカメラ
レンズ(焦点距離)	AF付きパフォーカルレンズ f=2.8~12mm
画角	水平 94° ~35° 垂直 53° ~20°
絞り範囲	オート(F1.4~F360)
イメージセンサー	1/2.8型 2メガピクセル CMOS
表示画素数	1920(H) x 1080(V)
テレビジョン方式	AHD2.0/TVI2.0/CVBS (NTSC/PAL)
解像度	AHD/TVI:表示画素数1920(H) × 1080(V) CVBS:550TV本
S/N比	55dB以上(AGC OFF)
最低被写体照度	カラー: 0.02lx(電子感度8倍時) 映像出力 25IRE AGC ON F1.4
AGC	オート(45dB max.) LEVEL(1~10)
電子アリス(AES)	1/30(1/25)~1/50000sec
電子シャッター	AUTO,1/30s(1/25s),1/60s(1/50s),FLK,1/240s(1/200s),1/480s (1/400s), 1/1000s,1/2000s,1/4000s,1/8000s,1/15000s,1/30000s
ホワイトバランス	オート/オート2/ワンプッシュ/マニュアル
アリスレンズ制御方式	無し
OSDモード	有り(スイッチ ドーム内部)
逆光補正	オフ/ハイライト補正/バックライト補正/WDR ※WDR動作時はCVBS(NTSC/PAL)出力はOFFになります。
ACE(D-WDR)	オフ/低/中/高
3DNR (デジタルノイズリダクション)	オフ/低/中/高
悪環境画像補正機能	オフ/オン,オート/マニュアル、低/中/高
電子感度アップ	オフ、×2、×4、×8、×16、×32
デイ・ナイト機能	外部制御/オート/カラー/白黒
その他機能	モーション検出、プライバシーマスク設定可能
電源方式	①電源重量式(専用コントローラTPVシリーズ)より供給 ②DC12V±10% ※①②は自動判別
消費電力	3W(12V 250mA)
動作温度・湿度	-10℃~50℃ 湿度80%以下(但し、結露しないこと)
質量	340g
外形寸法	φ130x105(H)mm
付属品	取扱説明書、DCプラグ付きコード、ネジ一式

記載されている規格値等は性能を維持向上するため一部変更する場合がありますので、ご了承ください。

保守・点検

- 映像が鮮明でない場合は、レンズクリーナーなどを使い、汚れをふき取ってください。
- 正常な動作をしない場合は、発火や発煙のおそれがありますので、直ちにカメラの電源を切った後、下の表に従って点検を行ってください。
- 点検後、正常に復帰しない場合は、弊社代理店、または販売店までお申し出ください。

異常状態	考えられる原因	処置方法・対策
映像が出ない	電源ケーブルの極性が合っていない。	電源を正しく接続します。
	モニター・電源のスイッチが入っていない。	配線を確認後、機器のスイッチをONにしてください。
	BNCコネクタ・電源の接触不良。	接触不良でないか確認する。
	映像出力モードがモニターと合っていない。	映像出力設定(切り換え)方法の頁を参照し、モニターに合った映像出力モードに切り替えてください。 工場出荷時映像出力：AHD(HDA)
映像が乱れる	電圧が高すぎる。又は低すぎる。	DC12V±10%の範囲でお使いください。
	カメラの周辺に強いノイズ発生源がある。	ノイズ発生源を避けて設置してください。
映像が暗い	カメラの設定が間違っている。	正しい設定にしてください。
	終端抵抗が適切ではない。	75Ω終端としてください。
	撮影している環境が暗い。	適正な明るさになるよう、照明等を増やしてください。
	レンズが汚れている。	きれいな布で汚れをふきとります。
映像が明るい	設定が間違っている。	カメラの設定を正しく行なってください。
画面がちらつく	カメラが蛍光灯の方を向いている。	カメラの向きを変えて、蛍光灯の映りこみを少なくする。

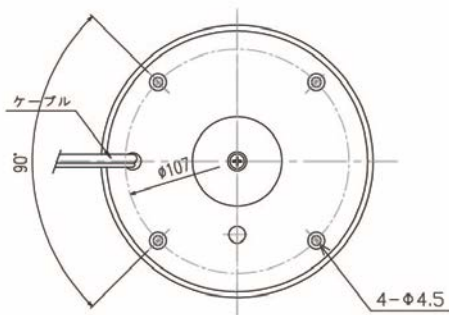
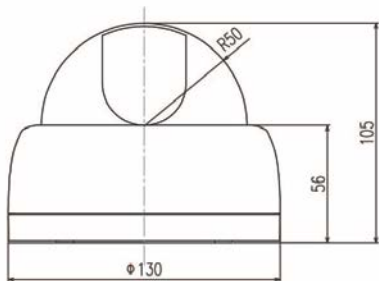
* 画面のちらつきについて

関東地区では、カメラシステムと蛍光灯の商用電源の周波数の関係から画面のちらつきが出る場合がありますが、これは故障ではありません。

この対策として、シャッタースピードを“FLICKER”に切り替えることでちらつきを無くすことが出来ます。

外形寸法図

単位:mm



取り付け穴

保証・アフターサービス

- 保証書(本書に刷り込まれています。または別に添付しています)はよくお読み
の後、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買上げ日より2年間です。
- 保障期間中万一故障した場合、保証書記載内容に基づき修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。
- 保障期間経過後の修理につきましても、お買上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- 修理のとき一部代替部品を使わせて頂くことや、修理が困難な場合には、修理
せず同等品と交換させて頂くことがあります。
- アフターサービスについてご不明の場合、お買上げの販売店または当社に
お問合わせください。

製品保証書

◇下記の保証・修理規定に基づき、保証致します。◇

- 取扱説明書に従い、日本国内での正常な使用状態で万一故障が生じた場合には、購入された販売店または製造・販売元にて保証期間中、無償修理させていただきます。
- 保証期間内に故障が発生し、無償修理をご依頼になる場合は、購入された販売店、または製造・販売元に製品と本保証書をご提示の上、修理を申し付けください。
- 購入された販売店にて記載事項を正確に記入してください。
- 修理の際には必ず、本保証書をご提出してください。
- 保証期間内で下記のいずれかに該当する場合は、保証の対象外になりますので、ご注意ください。
 - 本保証書のご提示がない場合。
 - 本保証書にお買上げの年月日や販売店の記載がない場合。
 - 本書の文言が書き換えられた場合。
 - 日本国外での使用により発生した不具合の場合。
 - 当社から指定した部品以外の部品を使用し発生した不具合の場合。
 - 使用者の誤った操作により発生した不具合の場合。
 - 天災地変による破損、故障。

製品名	ドーム型 2メガピクセル アナログマルチカメラ		保証期間
モデル名	TH-AHDD940VP		2年
お買い上げ日	年 月 日		年 月 日まで
お客様	お名前		
	ご連絡先		
販売代理店	お名前		
	ご連絡先		

※製品ご購入の際、上記の内容を必ず記載してもらってください。



株式会社東邦技研
〒110-0016 東京都台東区台東 2-30-10
台東オリエンビル 5F
TEL:03-5816-4678 FAX:03-5816-4540

TH-AHDD940VP 取扱説明書 Ver.1.0